 松江	工業高等	専門学校	開講年度 平成29年度 (2		授業科目	日本語 3				
科目基礎			(-	/						
科目番号	Z11311X	0005		科目区分	一般 / 選	一般/選択				
授業形態		授業		単位の種別と単位						
開設学科			科・数理科学科	対象学年	2					
開設期		前期	714 · 女X+主14 丁14	週時間数	4					
<del> </del> 教科書/教	 ෭材	〔教科書	。 〕現代文:『現代文B』数研出版、古明 国語便覧』第一学習社(継続)、『高校	典:『国語総合 古	典編』大修館書/					
担当教員		大西 永昭		(夫子の人) ツノスロ	17目心化/夫士化/	JY央入上。武海央4,~2市汉3 (市区市记)				
	<del></del>		<b>-</b>							
到達目標		1 0 4 4 4								
現代文 : ( 古 典 : (	(2) 文章 <i>の</i> (3) 同意 <i>の</i> (4) テキス (5) 文章中	Dテーマとキ D表現、対照 トの文章をi のキーワー	の漢字の読み、熟語の意味を修得する 一ワードを理解する 的な表現が指摘できる 正確に読む ドを理解する 的な表現が指摘できる							
ルーブリ										
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベ	ルの日安	未到達レベルの目安				
			テキストの文章中の漢字の読み、	テキストの文章中 熟語の意味を修得	の漢字の読み、	テキストの文章中の漢字の読み、				
評価項目2	2		熟語の意味を十分に修得する テキストの文章中の漢字の読み、 熟語の意味を十分に修得する	デキストの文章中 熟語の意味を修得	 の漢字の読み、	熟語の意味を修得していない. テキストの文章中の漢字の読み、 熟語の意味を修得していない.				
評価項目3	3		同意の表現、対照的な表現が正し く指摘できる	同意の表現、対照 できる		同意の表現、対照的な表現が指摘できない。				
評価項目4	4		テキストの文章を正確に正しく読む	テキストの文章を ができる.	正確に読むこと	テキストの文章を正確に読むこと ができない。				
評価項目	5		文章中のキーワードを正しく理解 する	文章中のキーワー	ドを理解する	文章中のキーワードを理解してい				
評価項目6			同意の表現、対照的な表現が正し く指摘できる	同意の表現、対照できる	的な表現が指摘					
		目との関	係							
学習・教育 人文・数理	育到達度目標 理 1	票 1								
教育方法	去等									
概要		2. 話文音 3. 4. 5. の現た古い で で で で で で に い の り で り に り に り に り し り し い り し い り し い り し り し り し り し り	1. 文章を読んでその内容を正確に把握し、要約できる能力 2. 話を聞いてその内容を正確に把握し、要約できる能力 3. 文字言語を用いて、伝えるべき内容を的確に表現できる能力 4. 音声言語を用いて、伝えるべき内容を的確に表現できる能力 5. 言語文化とその歴史に関する、正確な知識とそれを応用する力 この日本語3の授業は「現代文」と「古典」に分けて授業を行う。 「現代文」の授業では、単元毎に文章を分析的に読みながら、文章の構造および内容を的確に把握することを目指す。 また、8回の漢字テストを実施する。 「古典」のうち「古文」の授業では、主として言語文化の歴史を概観し、正確な知識の習得を目指す。「漢文」の授業では、古い中国の文章(漢文)を読むことによって漢字や熟語(漢語)の成り立ちや漢文的言い回しを理解し、語彙力を高め簡潔な表現の参考とする。							
授業の進め方・方法		予習:現ートに書解した上語彙、現	の間条は表現の参考とする。 現代文 学習する単元の音読をし、読めない漢字、意味のわからない言葉をチェックする。古典 (古文)本文をノ 書き写しておく。(漢文)ノートに書き下し文を書いておく。授業:教員の説明を理解することを最優先し、理 上上でノートを取る。説明を受けてもわからないことは質問する。(辞書または電子辞書持参)古典 現代語にない 現代語とは意味の異なる語彙に注意して、正しく現代語に訳し、文章の内容をしっかり理解する。復習:現代文 、を見て、授業中の説明が復元できるか確認する。古典 本文を読み返し、内容が理解できたか確認する。							
注意点		ポート(  トの結果	全般を定期試験(8割)で、(1)(3)(6) 10点満点中4点以下の者に課す課題)( とは成績に加算する。 最終成績が合格点 験の受験資格を認めない。	の未提出者は成績か	ら減点し、再評	価試験などの対象としない。 実力テス				
授業計画	画 三									
		週	授業内容	jų l	固ごとの到達目標					
前期			現代文:評論「手の変幻」							
		1週	古 典: 古文「徒然草」(「猫また」 現代文:評論「手の変幻」	)						
		2週	第1回漢字テスト(58p) 古典:古文「徒然草」(「猫また」	)						
	1stQ	3週	現代文:小説「山月記」 第2回漢字テスト(59p) 古 典:古文「徒然草」(「猫また」	)						
		4週	現代文:小説「山月記」 第3回漢字テスト(60p) 古典:古文「枕草子」(「雪のいと」」)							
		5週	現代文:小説「山月記」 第4回漢字テスト(64 p) 古 典:古文「枕草子」(「雪のいと 」))	高う降りたるを						
		6週	現代文:評論「ホンモノのおカネの作 第5回漢字テスト(65p) 古典:古文「土佐日記」(「門出」							

1										
		7週	1 3	第6回漢字テヹ	ンモノのおカネの作 <sup>!</sup> スト(66 p) <u>-</u> 佐日記」(「門出」					
		8週			でシモノのおカネの作り方」 上佐日記」(「帰京」)					
		9週			〔第1回〜8回の範囲 に分けて実施する)	〕と古典〔第				
		10週	術の	現代文:中間テストの返却と解説 /影 前の歴史の中での社会」 5 典:中間テストの返却と解説 / 濱 カキ						
		11週	現代		学・技術の歴史の中 <sup>-</sup> スト(67・68 p) 成語「矛盾」	での社会」				
2	2ndQ	12週	現代	現代文:評論「科学・技術の歴史の中での社会」 第8回漢字テスト(69p) 古典:漢文古代の史話「先従レ隗始」						
		14週	現代	現代文:小説「果汁」 古 典:漢文唐代の詩文「絶句」「涼州詞」						
		15週		期末試験(中間試験以降の範囲を、現代文と古典に分けて実施する)						
		16週			の返却と解説 前期の の返却と解説 前期の					
Eデルコ:	アカリキ	ユラム	の学習	内容と到達	 全目標					
		分野	F	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
					論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもとづいて論旨を客観的に理解し、要約し、意見を表すことができる。また、論理的な文章の代表的構成法を理解できる。		3			
					代表的な文学作品を読み、人物・情景・心情の描写ならびに描写 意図などを理解して味わうとともに、その効果について説明でき る。		3			
					文章を客観的に理解し、人間・社会・自然などについて考えを深め、広げることができる。		3			
					文学作品について、鑑賞の方法を理解できる。また、代表的な文学作品について、日本文学史における位置を理解し、作品の意義について意見を述べることができる。		3			
					鑑賞にもとづく批評的な文章の執筆や文学的な文章(詩歌、小説など)の創作をとおして、感受性を培うことができる。			3		
基礎的能力	人文・社 科学	     会	į.	国語	読書習慣の形成をとおして感受性を培い、新たな言葉やものの見 方を習得して自らの表現の向上に生かすことができる。		3			
	件子				現代日本語の運用、語句の意味、常用漢字、熟語の構成、ことわざ、慣用句、同音同訓異義語、単位呼称、対義語と類義語等の基礎的知識についての理解を深め、その特徴を把握できる。また、それらの知識を適切に活用して表現できる。		3			
					代表的な古文・漢文を読み、言葉や表現方法の特徴をふまえて人物・情景などを理解し、人間・社会・自然などについて考えを深めたり広げたりすることができる。		3			
					古文・漢文について、音読・朗読もしくは暗唱することにより、 特有のリズムや韻などを味わうことができる。		3			
					代表的な古文・漢文について、日本文学史および中国文学史における位置を理解し、作品の意義について意見を述べることができる。また、それらに親しもうとすることができる。		3			
					教材として取り上げた作品について、用いられている言葉の現代 の言葉とのつながりや、時代背景などに関する古文・漢文の基礎 的知識を習得できる。		3			
平価割合										
試験				験		小テストなど 合計				
総合評価割合 80				)	20 100		100			
基礎的能力 80				)	20			100		
<b>厚門的能力</b>			0		0 0		0			
			0							